

# 那珂川町生涯学習推進計画

## 【2期計画】



平成28年3月  
栃木県那珂川町

## は じ め に

現在、我が国では、少子高齢化、高度情報化、国際化等、政治や経済の構造が大きく変わり、社会環境が急激に変化し続けています。

こうした状況を踏まえ、本町では、『人・もの・自然が融和し みんなで手を取り合い 元気を生み出すまち』を「町の将来像」として、平成27年6月に「第2次那珂川町総合振興計画基本構想」を策定いたしました。



その基本目標には、「快適に暮らせるまちをつくる」「元気で明るく暮らせるまちをつくる」「人を育むまちをつくる」「活力をおこすまちをつくる」「人と自然が共生するまちをつくる」「ともに考え行動するまちをつくる」の6つを設定したところです。

この度策定いたしました那珂川町生涯学習推進計画2期計画につきましては、まちづくりの基本目標のひとつである「人を育むまちをつくる」を指針としているところです。

また、本推進計画は、将来にわたり「だれでも、いつでも、気軽に」学習活動が展開できるよう、「学びの環境づくり」「まちをになう人づくり」「歴史文化芸術を活かした郷土づくり」「いきいき健康体力づくり」の4つの推進目標を柱として、具体的な施策や取り組み内容について提示しております。

今後、本推進計画に基づき、まちづくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、町民の方々と一体となって諸施策を展開してまいりたいと考えております。

結びに、計画策定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました町民および社会教育委員の皆さまに心から感謝申し上げます。

平成28年3月

那珂川町生涯学習推進本部長

那珂川町長 **福 島 泰 夫**

# 目 次

はじめに

目次

第1章 生涯学習推進計画の策定にあたって .....	1
1 生涯学習推進計画策定の趣旨 .....	1
2 計画の位置づけ .....	1
3 計画の期間 .....	1
第2章 まちづくりと生涯学習 .....	2
1 生涯学習とは .....	2
2 これからの生涯学習 .....	3
第3章 那珂川町の現状 .....	4
1 那珂川町の概要 .....	4
2 人口の状況 .....	5
3 那珂川町における生涯学習推進の取り組み .....	6
第4章 計画の体系 .....	7
推進目標 学びの環境づくり .....	8
推進目標 まちをになう人づくり .....	14
推進目標 歴史文化芸術を活かした郷土づくり .....	19
推進目標 いきいき健康体力づくり .....	23
《参考資料》 .....	27
1 那珂川町生涯学習推進計画策定の経緯 .....	28
2 第2次総合振興計画町民アンケート結果から .....	29
3 生涯学習関連事業実績 .....	36
4 那珂川町生涯学習推進本部設置要綱 .....	39

# 第1章 生涯学習推進計画の策定にあたって

## 1 生涯学習推進計画策定の趣旨

生涯学習は、人々が心豊かに生きがいとうるおいに満ちた人生を送ることができるよう、個人が学びたいことを自発的主体的に学ぶ学習であり、自分にあった学習手段や方法を選びながら、生涯を通じて行う学習です。

本町では、平成24年度に「那珂川町生涯学習推進計画」を策定し、町民に広く生涯学習情報を提供するとともに、小学生や青少年向けの体験活動や高齢者向けの講座等、様々な生涯学習施策を推進してきました。

このような中、多様化する生涯学習のニーズの拡がりや社会環境の変化に対応していくために、将来にわたって「だれでも、いつでも、気軽に」参加することができる新たな学習環境の整備や事業の充実が求められています。

こうした現状を踏まえ、本町の生涯学習を将来にわたって体系的・計画的かつ総合的に推進し、町民一人ひとりがあらゆる機会に、あらゆる場所で自己実現に向かって様々な学習に取り組み、生き生きと暮らせるよう本計画を策定するものです。

## 2 計画の位置づけ

本計画は、「那珂川町総合振興計画」を上位計画とした生涯学習振興のための計画です。また、関連する他の諸計画との整合性を図りながら、推進施策を総合的かつ計画的に進めていく指針となるものです。

## 3 計画の期間

計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とします。ただし、国内外情勢の動向や社会・経済環境の変化、町民のニーズなど、必要に応じて見直しを行います。

## 第2章 まちづくりと生涯学習

### 1 生涯学習とは

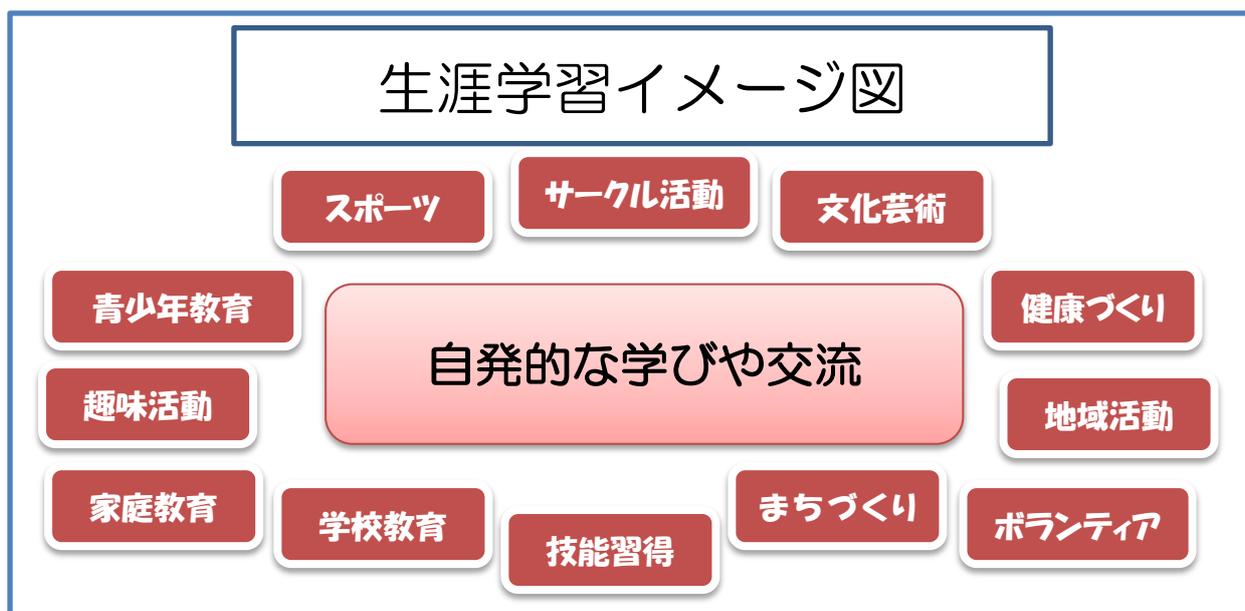
生涯学習とは、家庭教育・学校教育を基礎にしつつ、豊かで充実した社会生活を送るために必要な知識や技術の習得、教養を深めることを目指し、誰もが、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習する活動です。その活動は、一人ひとりの意欲に基づいて行う学習であり、必要に応じて自分にあった手段や方法を選んで生涯を通じて行うものです。

学校教育や社会教育のように、意図的、組織的な活動の中で行われる学習だけでなく、個人が取り組む趣味、スポーツ・レクリエーション、健康づくり、地域活動、サークル活動、ボランティア活動を含めた多様な活動が対象となります。特別に何かをするということではなく、個人や仲間同士で楽しみながら、好きなとき・場所で自分に適した学習活動をすることです。

#### 生涯学習のキーワード

- 豊かで充実した社会生活
- 個人の自発的意思に基づく学習活動
- いつでも どこでも だれとでも
- 多様な学習活動が対象
- 個人や仲間と楽しみながら

#### 生涯学習イメージ図



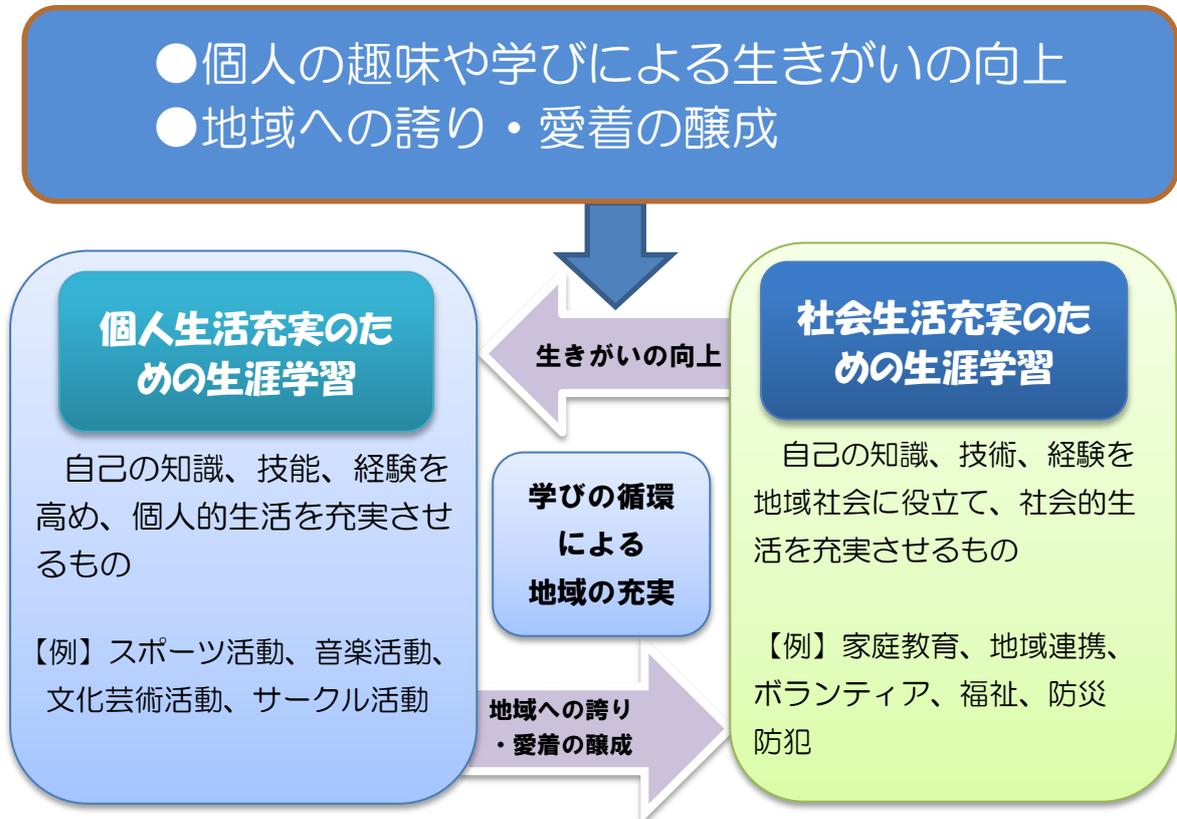
## 2 これからの生涯学習

本町では、平成27年6月に策定された「第2次那珂川町総合振興計画基本構想」において、『人・もの・自然が融和し みんなで手を取り合い 元気を生み出すまち』を「町の将来像」として掲げており、その実現に向けて福祉、環境、産業、教育などの分野ごとの施策・事業に取り組んでいきます。

町の将来像の実現をになうのは、町民一人ひとりです。まちづくりは人づくりであり、生涯学習はその基盤となる重要な役割をになっていることから、豊かな地域社会を築いていくために欠かすことのできない取り組みです。

町民一人ひとりが“学び”を通じて、生涯にわたって豊かで生きがいのある生活を送り、その成果が社会に活かされる「学びの循環」が地域の資源となり、豊かな地域づくりにつながっていく「地域の充実」を求めることができます。

### これからの生涯学習イメージ図



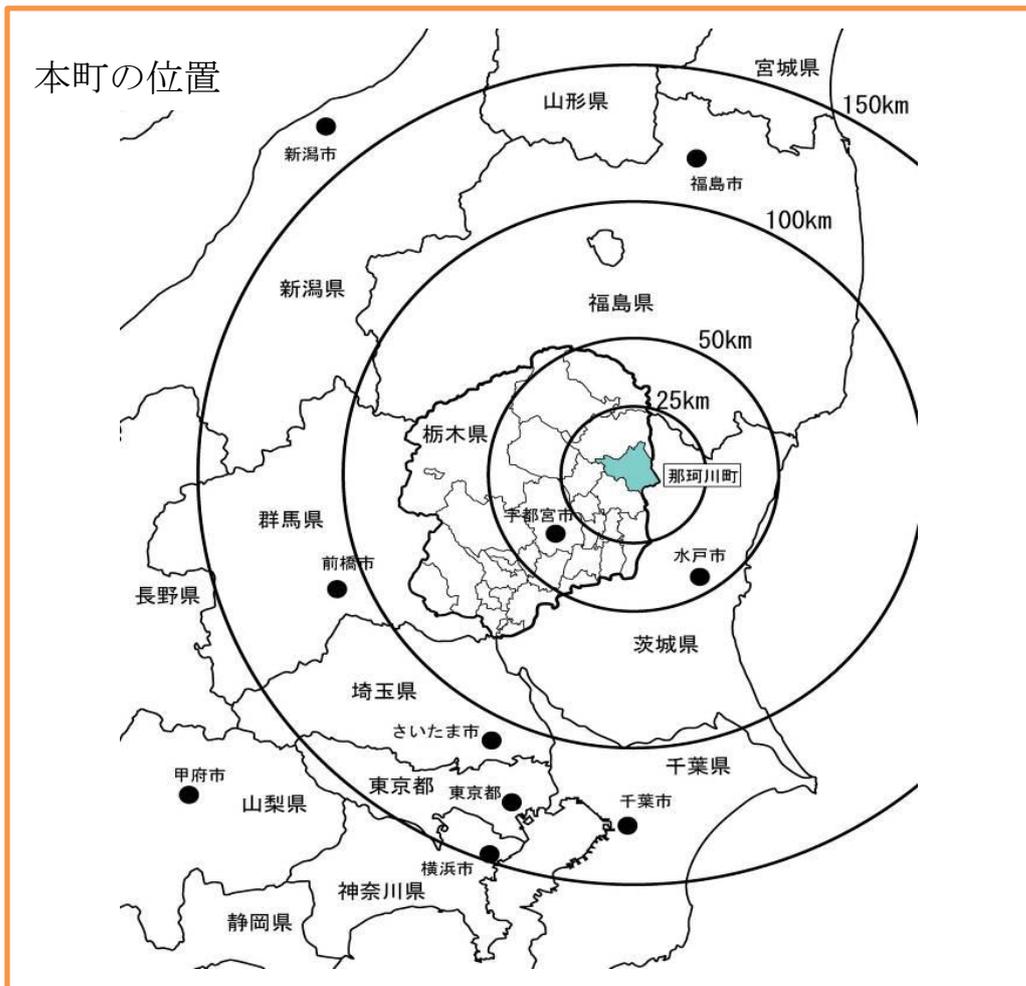
# 第3章 那珂川町の現状

## 1 那珂川町の概要

本町は、地域経済の悪化や人口減少、少子高齢化、多様化する町民の行政ニーズなど、今日の社会情勢の急速な変化を背景に、新しい地方自治の確立と健全な財政運営を最大の目的として、平成17年10月1日に旧馬頭町と旧小川町が合併し、誕生しました。

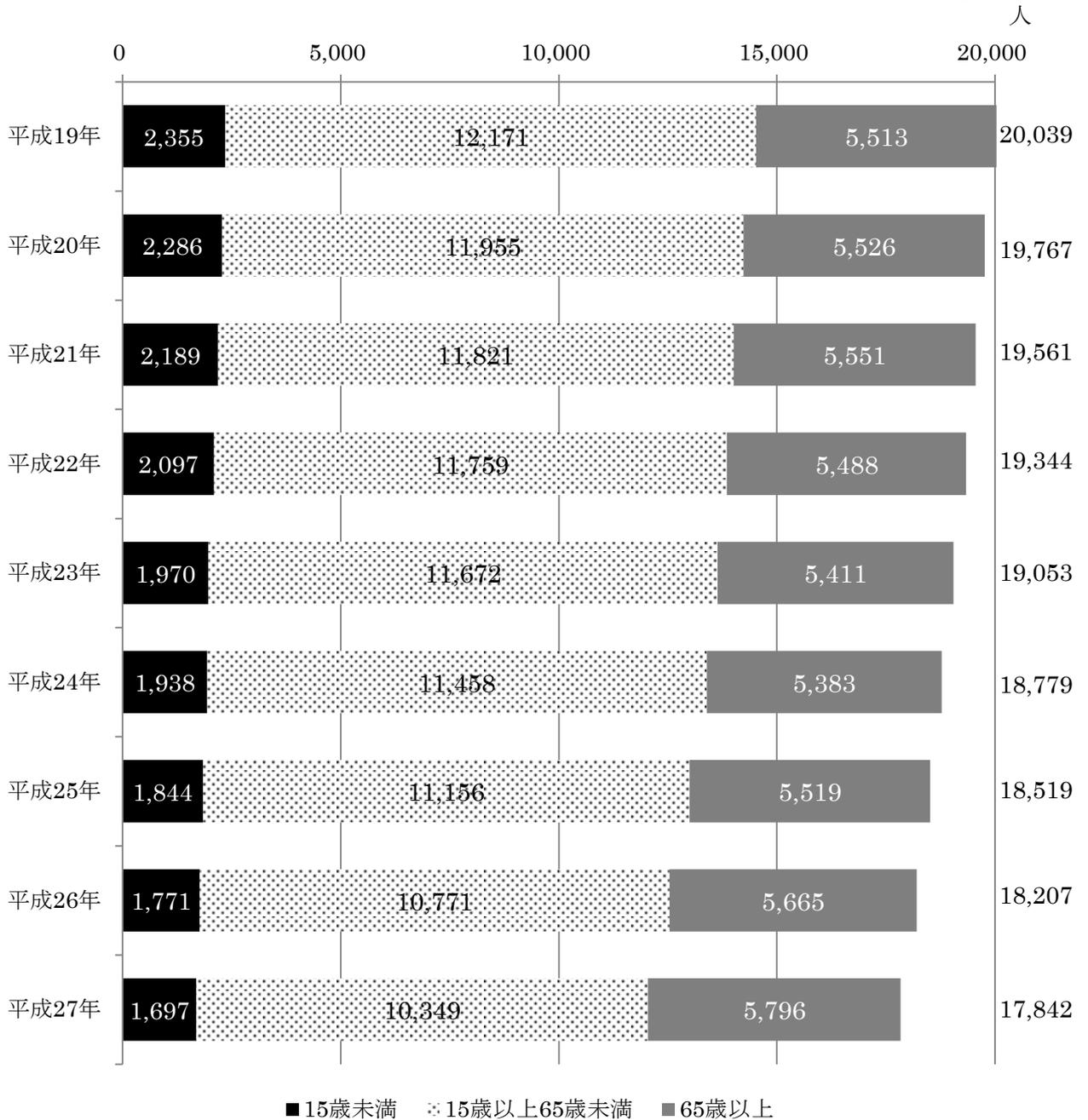
栃木県の東北東に位置し、首都東京から約140km、県都宇都宮市から約40kmにあり、八溝山系の里山、さくら市から続く喜連川丘陵地、清流那珂川、そこに広がる沃野といった美しい自然景観を残しています。

また、本町は八溝県立自然公園内に位置し、緑と清流に恵まれた自然資源、古代から連なる歴史文化資源、温泉・ゴルフ場・キャンプ施設などのスポーツ・レジャー資源など魅力的な観光資源を有しています。



## 2 人口の状況

本町の人口は、平成19年から平成27年にかけて減少傾向にあり、8年間で2,197人の減となっています。人口構成で見ると、年少人口（15歳未満）および生産年齢人口（15歳以上65歳未満）が減少傾向にあるのに対して、老年人口（65歳以上）が増加傾向にあり、少子高齢化が進行しています。



資料：住民基本台帳（各年3月31日現在）

### 3 那珂川町における生涯学習推進の取り組み

本町においては、平成24年度に「那珂川町生涯学習推進計画」を策定し、その計画のもとに、公民館活動など各種講座や教室を開催し、学習活動の支援を行ってきました。また、これらの活動を通して、町内の様々な団体・グループ・個人等が、多様な学習活動を展開しています。

家庭教育においては、家庭教育オピニオンリーダー\*1で組織された「こうまの会」のメンバーが中心となり、各種子育て支援や家庭教育支援等の活動を行っています。また、親学習プログラム受講者を中心に、親同士が交流しながら子育てや子どもとの関わり方について学ぶ学習を展開しています。

青少年育成に関しては、ジュニアボランティアズクラブ\*2（JVC）が町事業のボランティアを中心に自主的な活動を展開し、青少年育成協会については子ども会や育成会と連携した地域に密着した活動を推進しています。

文化芸術活動については、町民の文化芸術活動の成果を発表する那珂川町文化祭や歌謡祭、菊花盆栽展などを開催したり、馬頭広重美術館を中心とした各種企画展を実施したり、文化芸術活動の振興を図ってきました。また、平成27年度から町に移管となったなす風土記の丘資料館についても、各種行事を通して、生涯学習活動の拠点としての活用が期待されています。

生涯スポーツについては、ゆりがねマラソン大会や那珂川満喫歩け歩け大会の開催や、気軽にできるスポーツ・レクリエーションの紹介や普及を行い、スポーツ・レクリエーションを通じた健康づくりと「町民一人1スポーツ」を推進しています。



こうまの会による「こどもまつり」

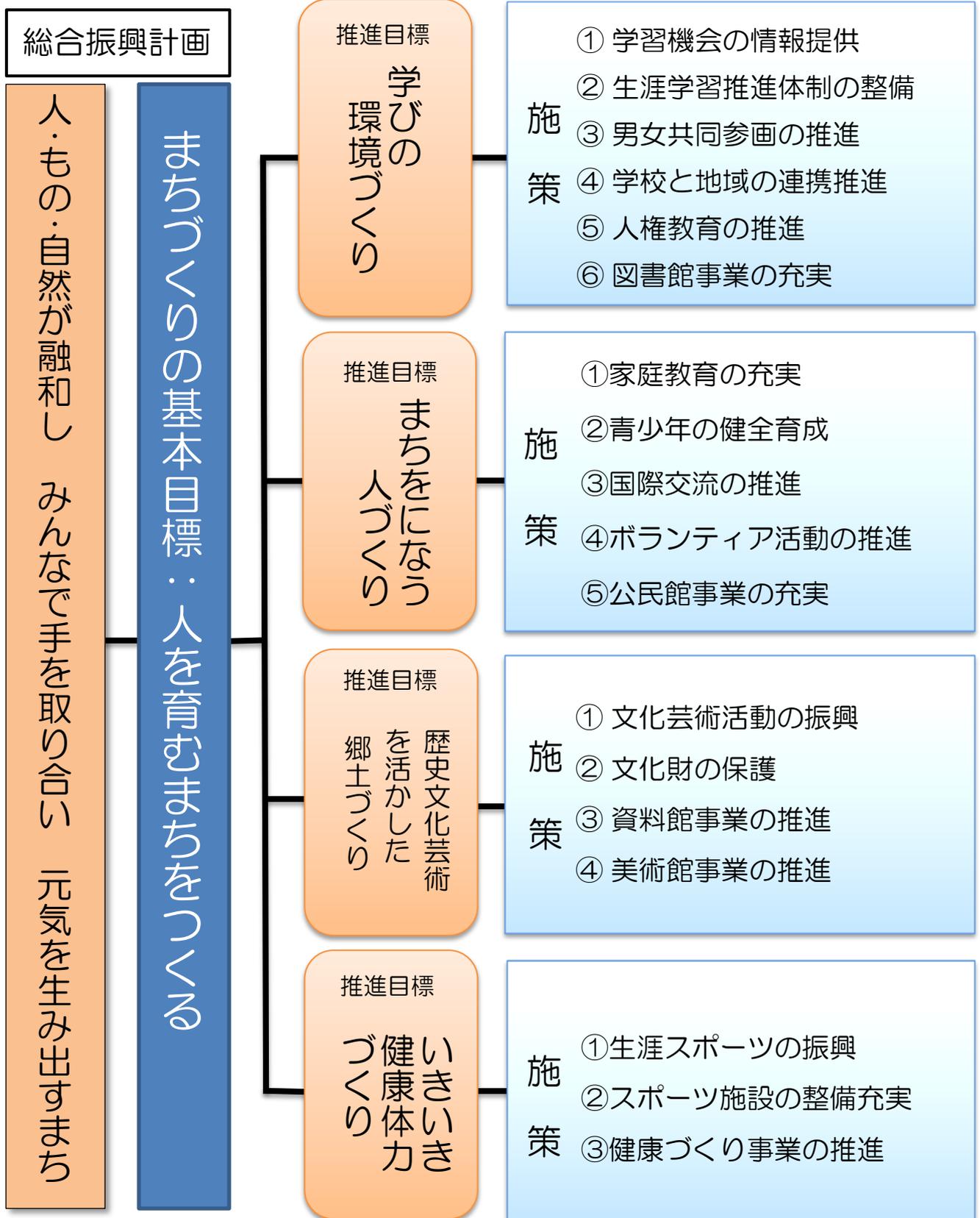


那珂川満喫歩け歩け大会

\* 1 家庭教育オピニオンリーダー…子育て支援や託児など家庭教育を中心に活動している地域のリーダー

\* 2 ジュニアボランティアズクラブ(JVC)…町事業のボランティアの他、子ども会活動の支援なども行う中高生の団体

# 第4章 計画の体系



# 推進目標：学びの環境づくり

## ① 学習機会の情報提供

教養を深めたり、趣味を広げたりすることは、自己の生活を豊かにするとともに、生きがいづくりや仲間との交流にもつながります。

また、学んだ成果や経験で得た知識などを活かせる場を設定することにより、学習効果がさらに広く波及することが期待されます。

そのため、子どもから高齢者にいたるまで、多様化するニーズに応えられるよう、幅広い分野の講座等を開催するとともに、ケーブルテレビや町ホームページ等により、広く町民に生涯学習関連の情報を提供します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
ケーブルテレビやホームページなどを活用した幅広い情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブルテレビ文字放送や広報なかがわを活用した講座などの募集告知</li> <li>・ケーブルテレビ放送センターや広報担当者、新聞社、TV局への情報提供</li> <li>・広報「なかがわ」による各種行事、講座、講演会等の情報提供</li> <li>・町ホームページを活用した速やかな情報提供</li> </ul>	各課・局・室
公共施設などの窓口での情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館や役場庁舎等の公共施設のコーナーなどを活用した情報提供</li> </ul>	各課・局・室



文芸講演会

## ② 生涯学習推進体制の整備

本町では、生涯学習によるまちづくりを総合的に推進するために、町長を本部長とした生涯学習推進本部が設置され、平成24年度には生涯学習推進計画を策定し、各種施策や事業を計画的に実施してきました。

今年度、2期目となる那珂川町生涯学習推進計画を策定するにあたり、実際に事業を推進する推進本部幹事会で、生涯学習社会におけるまちづくりについて協議するとともに、各種団体、自治会等と連携し推進体制の整備を図ります。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
生涯学習推進計画の策定と推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習推進計画推進本部の設置</li> <li>・生涯学習推進計画の策定</li> <li>・計画の情報提供</li> </ul>	生涯学習課
各種団体との連携協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区、自治会、自治公民館との連携</li> <li>・生涯学習関連団体等の支援及び連携</li> <li>・関係機関、企業、他市町とのネットワーク構築</li> </ul>	各課・局・室
生涯学習施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化しつつある生涯学習施設の計画的な改修</li> <li>・地域の拠点となる生涯学習施設整備の検討</li> </ul>	生涯学習課



小川公民館

### ③ 男女共同参画の推進

男女が互いに尊重し合い、喜びも責任も分かち合いながら、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の構築を目指して、本町では平成27年2月に、「那珂川町男女共同参画計画」を策定しました。その計画の基本目標をもとに、研修会や講座等の学習機会の充実、意識や慣行の改善、職場環境の改善、女性の参画推進、ワークライフバランス\*1の充実等の各種施策を通して、男女共同参画事業を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
教育・学習の機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報機関を通じた町民へ啓発</li> <li>・ 講座や研修会等の学習機会の充実</li> <li>・ 学校教育等における指導の充実</li> </ul>	生涯学習課 学校教育課
意識・慣行の見直しと改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画意識の改善</li> <li>・ 情報の収集及び発信</li> <li>・ 意識改善のための事業の推進</li> </ul>	各課・局・室
職場環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女の雇用機会均等の推進</li> <li>・ 個人が能力を發揮できる職場環境の整備</li> <li>・ 再就職・再雇用のための支援</li> </ul>	商工観光課
社会環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者や障がいのある人にやさしい環境づくり</li> <li>・ あらゆる暴力の根絶</li> <li>・ 家庭・地域の意識改善</li> </ul>	生涯学習課 健康福祉課
女性の参画推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性の人材育成の推進</li> <li>・ 女性団体への活動支援</li> <li>・ 女性の施策方針決定の場への参画</li> </ul>	各課・局・室
ワークライフバランスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意識づくりの講座や研修会の開催</li> <li>・ 相談、カウンセリング体制の整備</li> <li>・ 子育て、介護支援の充実</li> </ul>	生涯学習課 健康福祉課

\* 1 ワークライフバランス…仕事と生活を両立させながら、持っている能力をフルに發揮し、それぞれが望む人生を生きることを目指す取り組み

## ④ 学校と地域の連携推進

本県においては、平成26年度に公立小中高・特別支援学校すべてに「地域連携教員」を配置して、学校と地域の連携による児童生徒への教育力の向上を図っています。

本町においても、各小中学校と地域が密接に結びつき、地域の教育力を活かした教育活動を展開しているところです。これからも町の課題である過疎化、少子高齢化などの問題に対応すべく、町に関する学習を通し郷土愛を育み、将来町に貢献できる人材を育成するために地域連携教育を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
幼保小中連携教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校における「町に学ぶ」学習（総合的な学習の時間）の実施</li> <li>・小中合同のクリーン作戦の実施</li> <li>・幼保小中学校における授業交流の実施</li> </ul>	生涯学習課 学校教育課 健康福祉課
地域連携事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携事業の活動支援</li> <li>・指導者等の情報提供</li> <li>・実践事例の情報提供</li> </ul>	生涯学習課
学校支援ボランティアの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援ボランティアの募集</li> <li>・学校への情報提供</li> <li>・ボランティアへの活動支援</li> </ul>	生涯学習課



町に学ぶ学習「小川の史跡調べ」



地域連携事業「まんじゅう作り」

## ⑤ 人権教育の推進

すべての人々の人権が相互に共存できる平和で豊かな社会を実現することは、人類共通の願いです。

しかし、私たちの日常生活の中では、今日においても差別や偏見、虐待などの人権侵害が後を絶ちません。

本町では、一人ひとりが様々な人権問題に関心をもち、差別や偏見のない、お互いが人権を尊重しながら共に生きる社会の実現をめざして、人権教育を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
人権擁護委員による啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権相談や講話会の実施</li> <li>・人権の花の運動実施</li> <li>・各種イベントでの人権教育の啓発</li> </ul>	住民生活課
いじめ対策事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止に関するポスター・チラシによる啓発</li> <li>・相談体制の充実</li> <li>・小中学校における道徳教育の充実</li> <li>・人権に関する各種コンクールの情報提供</li> </ul>	学校教育課
県などが主催する各種講演会や研修会への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩谷南那須地区人権フォーラムへの参加</li> <li>・人権映画会への参加</li> <li>・人権に関する各種事業の情報提供</li> </ul>	生涯学習課



人権擁護委員による人権の花運動

## ⑥ 図書館事業の充実

本町では、馬頭図書館と小川図書館の2館を設置し、平成18年10月より、情報システムを統合して貸出、返却を容易にするなどの住民サービスを提供してきました。また、平成21年2月に策定した「那珂川町子ども読書活動推進計画」により子どもの読書活動を推進するほか、文化創造事業やボランティア活動の推進による拡がりのある図書館活動を展開しています。

今後は、町民の学習効率向上に向けて情報センターとしての機能を高めるとともに、子どもから高齢者、障がい者など、すべての町民が読書に親しめる地域の核となる図書館運営を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
社会情勢に対応した町民の情報センターとしての機能向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の情報拠点として、特色ある図書館づくりに努め、より身近で利用しやすい図書館サービスの提供</li> <li>図書資料の計画的な整備と郷土資料、行政資料の収集と保存</li> <li>町民の課題解決となる調査相談業務（レファレンス業務）の充実</li> </ul>	生涯学習課
図書館や地域・学校等の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育、保育、福祉機関等との連携の推進</li> <li>ボランティアの育成と活動の場の提供</li> </ul>	生涯学習課
子どもの読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども読書の日事業を展開するなど、子どもの読書の大切さの周知・啓発活動推進</li> <li>ブックスタート*1事業</li> <li>家読（うちどく）活動の支援と推進</li> </ul>	生涯学習課
文化事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>お話会・工作教室・文芸講演会</li> </ul>	生涯学習課
県内外図書館等との相互協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内外図書館等との図書館資料における相互協力と連携の強化</li> </ul>	生涯学習課

\* 1 ブックスタート…赤ちゃんのいる家庭に絵本をプレゼントして、絵本をきっかけに親子で楽しい時間を過ごしてもらおうという活動

# 推進目標：まちをになう人づくり

## ① 家庭教育の充実

近年、少子高齢化、核家族化、地域のつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境の大きな変化により、家庭の教育力の低下が指摘されています。

本町では、比較的祖父母や親戚とのつながりのある家庭が多いものの、少子高齢化、価値観の多様化などの影響を受け、家庭と地域のつながりも変化してくると考えられます。

今後も、家庭教育支援団体や関連機関と連携を図りながら、すべての教育の原点となる家庭教育の充実に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
PTA 講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教育学級（保育園、幼稚園で実施）</li> <li>・ 家庭教育学級（小学校、中学校で実施）</li> <li>・ 思春期講座（中学校で実施）</li> </ul>	生涯学習課
家庭教育への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭教育オピニオンリーダー「こうまの会」の活動支援</li> <li>・ 親学習プログラム*<sup>1</sup>の活用と指導者養成</li> <li>・ 子育てに関する相談体制の整備</li> <li>・ ベビープログラム*<sup>2</sup>の開催</li> </ul>	生涯学習課 健康福祉課
親子交流事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親子絵本づくり教室の開催</li> <li>・ 親子3B体操教室の開催</li> </ul>	生涯学習課

\* 1 親学習プログラム…子どもをもつ親同士が話し合いを通して子育てについて考える  
交流学習

\* 2 ベビープログラム…生後2～5ヶ月の初子の母親同士が子育てについて悩みなどを  
話しながら交流する事業

## ② 青少年の健全育成

次代をになう青少年を健全に育成することは、将来のまちづくりにもつながる重要な課題です。青少年の自主性を育てることや豊かな心の育成、健やかな身体の成長は、青少年が自ら進んで活動し、豊かな自然環境や文化に触れ、地域の人たちとの交流によって培われていくものです。

本町においては、ジュニアボランティアズクラブ（JVC）が主体的に研修を行い、町の行事等への運営協力などを通して、地域をになう人材となっています。また、青少年育成協会では、各子ども会育成会と連携しながら、地域の青少年を育成する各種事業を展開しています。こういった事業をさらに推進して、次代をになう青少年の育成に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
青少年育成団体の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成協会への活動支援（わくわく体験キャンプ、青少協だより等）</li> <li>・子ども会育成会の活動支援</li> </ul>	生涯学習課
ボランティア団体の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアボランティアズクラブ（JVC）の活動支援</li> </ul>	生涯学習課
非行防止と有害環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害図書立ち入り調査の実施</li> <li>・薬物乱用、飲酒、喫煙等の防止啓発</li> <li>・非行・犯罪防止のための広報活動</li> <li>・携帯電話やスマートフォン等の正しい利用についての啓発</li> </ul>	生涯学習課 学校教育課 住民生活課



**JVC のリーダー研修会**



**わくわく体験キャンプ**

### ③ 国際交流の推進

国際交流は世界の国々の文化や習慣を体験するだけでなく、自分の国の考え方や感じ方、価値観の違いを理解して、様々な国々の人たちと交流を深めることに意義があります。

近年では、東京オリンピックの開催決定により、より一層国際交流の重要性が高まりつつあります。

本町では、青少年海外体験学習派遣事業やホースヘッズ村との交流事業、ホームステイウイークエンド in 那珂川の3つの事業を柱に、国際交流事業を推進してきました。

今後も、国際交流事業を通して、国際化に対応し、国際社会に貢献できる人材の育成に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
姉妹都市との国際交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年海外体験学習派遣事業（町内中学生の派遣）</li> <li>・ ホースヘッズ村との交流事業</li> </ul>	生涯学習課
国内外国人との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームステイウイークエンド in 那珂川の実施（田植え・稲刈り）</li> </ul>	生涯学習課
語学力・コミュニケーション能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児～中学生の外国語活動の充実</li> <li>・ DAY CAMP*<sup>1</sup>の実施</li> </ul>	学校教育課



ホースヘッズ村との交流



ホームステイウイークエンド田植え

\* 1 DAY CAMP …小学校高学年・中学校1年生を対象として、様々な活動を通して英語でのコミュニケーション能力を高める事業

## ④ ボランティア活動の推進

今日、社会の変化や家庭生活の多様化による自由時間の増大や生活の豊かさが進む中で、精神的な充実感や生きがいを求めて、これまで培った知識や技術、技能を進んで社会に提供したいと考える人が増えてきています。

生涯学習におけるボランティア活動は、生活の場である地域の活動を拠点として、人々の交流やコミュニティ作りを進めるとともに、人々の生きがいづくりや自己実現の場ともなります

今後は社会参加事業の一環として、ボランティア活動を積極的に奨励し、地域づくりの推進に努めます

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
学校支援ボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの募集</li> <li>・地域コーディネーター*1の養成</li> <li>・学校・地域との連携推進</li> </ul>	生涯学習課
各種ボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館ボランティアの支援</li> <li>・おはなしボランティアの支援</li> <li>・歴史解説ボランティアの支援</li> </ul>	生涯学習課
ボランティアに関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアに関する情報提供</li> <li>・各種団体との交流の機会提供</li> </ul>	各課・局・室



おはなしボランティア「たまご」



歴史解説ボランティア「なす香」

\* 1 地域コーディネーター…学校と地域のボランティアの調整役

## ⑤ 公民館事業の充実

公民館は、地域住民の各種文化活動やスポーツ・レクリエーションの拠点として、様々な団体の会合や研修の場として活用されています。

本町においては、豊かな生活を送れるよう、公民館事業として小学生から高齢者まで幅広い年代を対象に事業を行っています。

今後も、町民のニーズを捉えながら各種事業を展開し、町民が自主運営する団体の育成に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
公民館事業の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の地域リーダーを育成するための高齢者教室の開催</li> <li>・ 町内小学生を対象とした自然体験講座の実施</li> <li>・ 歴史講座の開催</li> <li>・ 親子で参加できる講座の開催</li> <li>・ 小学生が英語に親しむためのハロウィンパーティーの開催</li> </ul>	生涯学習課
自主活動団体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域サークル活動の支援</li> </ul>	生涯学習課



**高齢者教室「シルバー大学」**



**小学生自然体験講座  
「ネイチャークラブ」**

# 推進目標：歴史文化芸術を活かした郷土づくり

## ① 文化芸術活動の振興

心のゆとりや潤いにつながる文化芸術活動は、人生の生きがいとなり、生涯学習社会の中で果たす役割は大きいと言えます。

本町は、四季折々に見られる美しい自然に恵まれ、古代から続く歴史や文化が息づく地域です。そのような環境の中、町民の豊かな感性をもとに、文化芸術活動を活発にして、様々な芸術活動に触れる機会を多くすることは町民の生きがいづくりにもつながるものです。

本町では、音楽や舞踊、絵画、書道、詩吟、趣味創作活動など、多種多様な団体・サークルが活動しています。しかし、高齢化や過疎化に伴う若年層の減少により、メンバーが固定化されている現状があります。町民の身近な活動として、今後文化芸術活動がますます盛んになるよう、町文化協会や所属する文化団体などの自主的な活動を支援します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
文化事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町文化祭の開催</li> <li>・南那須地区音楽祭の開催</li> <li>・移動音楽教室の実施</li> <li>・小中学校における文化事業の機会の提供</li> </ul>	生涯学習課 学校教育課
文化団体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町文化協会及び所属団体など文化関係団体の育成支援</li> <li>・文化に関する人材発掘と育成</li> <li>・文化団体活動の広報活動</li> </ul>	生涯学習課 企画財政課 ケーブルテレビ



南那須地区音楽祭



移動音楽教室

## ② 文化財の保護

本町の文化財は、郷土の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた貴重な共有財産です。これらは、郷土の歴史、伝統、文化を正しく理解するために必要なものであり、将来文化の発展の基礎となるものです。このような文化財を保護して、調査活動を推進するとともに、後世まで引き継いでいくために収蔵文化財を積極的に公開し、各学校における歴史学習や広報等を活用して、普及啓発事業を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
文化財活用のための一般公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の公開施設であるなす風土記の丘資料館、馬頭郷土資料館、小川郷土館を拠点とした文化財公開、活用の推進</li> </ul>	生涯学習課
団体・人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財愛護団体「文化財愛護会」、歴史解説ボランティア「なす香」などの活動支援</li> <li>文化財（技術）伝承者育成のため講座開設</li> </ul>	生涯学習課
生涯学習・学校教育での普及啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種生涯学習団体への学習支援</li> <li>町内各小学校への歴史学習、町に学ぶ学習への対応、出前講座、民俗資料等貸出</li> </ul>	生涯学習課 学校教育課
文化財調査・保護体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定文化財保護のための管理計画策定委員会設置及び史跡管理計画の策定</li> <li>学官連携事業による町内文化財の調査、研究、保護、活用施策の実施</li> </ul>	生涯学習課

### ③ 資料館事業の推進

本町の資料館に関しては、馬頭郷土資料館が近世水戸藩領時代からの文献資料や小砂焼、産金などの資料の保護、年間2回程度の企画展を開催し、町民の生活様式や産業など、日常生活に関わる歴史などを紹介してきました。さらに、平成27年度より「なす風土記の丘資料館」が県から本町に移管となり、古代から那須地域を代表する文化遺産等が多数存在する本町の史跡および文化財の一体的な保存と活用が望まれます。

今後は文化財の公開施設であるなす風土記の丘資料館、馬頭郷土資料館、小川郷土館を拠点として、町民の教育、学術、文化の発展に寄与するとともに、さらに文化財事業を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
郷土資料館の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魅力ある企画展の開催</li> <li>・ 小川郷土館の維持修繕</li> <li>・ 民俗資料等の収集及び適切な保存、管理、活用</li> <li>・ 古文書講座の実施</li> <li>・ 小中学生を対象とした事業の展開</li> </ul>	生涯学習課
なす風土記の丘資料館の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魅力ある企画展の開催</li> <li>・ 小中学生を対象とした事業の展開</li> <li>・ 文化財の収集および適切な管理・保存・活用</li> <li>・ 歴史解説ボランティア「なす香」との連携</li> </ul>	生涯学習課



なす風土記の丘資料館



郷土資料館の工作教室

## ④ 美術館事業の推進

馬頭広重美術館においては、歌川広重の肉筆浮世絵・版画を中心とするコレクションを中核として、美術品の調査研究、収集、保存、展示のほか、普及活動として内外の講演会や講座の開設、視聴覚室の開放、児童生徒の版画コンクールなどを開催してきました。

今後は、他の美術館との連携や文化施設とのイベント等の共催、施設の相互活用による多様な企画展の開催などを通じて、幅広く町民とかがわれる機会づくりに取り組みます。

また、町の観光施設として観光協会や旅行業者等との連携を図るほか、県博物館協会の共通割引制度（M割）に参加し、観光客等交流人口の増加に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
魅力ある特別展、企画展の開催	・魅力ある特別展、企画展の定期的な開催	生涯学習課
ボランティアと連携した美術館活動の展開	・ミュージアムトークの開催 ・講演会の開催 ・友の会による展示室内の監視	生涯学習課
施設・設備の計画的な点検・改修	・展示施設の適切な維持管理 ・施設設備の計画的な改修	生涯学習課
集客力アップのための県内博物館等との連携	・県博物館協会の共通割引制度への参加 ・町内3美術館連携したパンフレット作成 ・各種団体等との提携による割引の実施 ・各種アートプロジェクト*1への参加	生涯学習課
観光協会、旅行業者との連携協力	・町観光協会と連携したPR活動 ・観光宣伝事業におけるPR活動	生涯学習課 商工観光課

\* 1 アートプロジェクト…各美術館が連携し、オンライン上で高画質の美術品を鑑賞できるサービス

## 推進目標：いきいき健康体力づくり

### ① 生涯スポーツの振興

現代社会においては、心身ともに健康で充実した生活を送ることができるよう、生涯にわたって健康づくりとスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現が求められています。

本町では、「町民一人1スポーツ」の推進を図り、町体育協会専門部と連携し、野球・ソフトボールなどの各種大会を開催するとともに、グラウンドゴルフなどのニュースポーツの普及啓発を行ってきました。しかし、近年の少子高齢化に伴い、スポーツ少年団加入者が減少し、スポーツ団体構成メンバーも固定化・高齢化するなど活動がなかなか拡がらない現状が見られます。こうした現状を改善し、スポーツを通し住民相互の交流を深める具体的な取り組みとして、平成23年2月に、小川地区に総合型地域スポーツクラブ「まほろばの里スポーツクラブ」が設立されました。こうした取り組みを積極的に支援して、町民がスポーツや健康づくりに気軽に参加できる環境整備に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
各種大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・那珂川満喫歩け歩け大会の開催</li> <li>・ゆりがねマラソン大会の開催</li> </ul>	生涯学習課
総合型地域スポーツクラブの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民一人1スポーツの推進</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの運営支援</li> <li>・馬頭地区のクラブ設立に向けた準備</li> <li>・クラブマネージャー講習会への参加周知</li> </ul>	生涯学習課
高齢者対象体力向上事業の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーズらくらくクラブ育成</li> <li>・ロコモティブシンドローム*<sup>1</sup>研修会の実施</li> </ul>	健康福祉課 生涯学習課

\* 1 ロコモティブシンドローム…身体の運動器官の障害により「要介護になる」リスクの高い状態になること

スポーツ・レクリエーション活動普及のための育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ指導者の育成と活用</li> <li>・ニュースポーツの推進</li> <li>・スポーツ・レクリエーション情報の提供</li> <li>・体育協会、スポーツ少年団活動への支援</li> <li>・生涯学習カレンダーによる情報提供</li> </ul>	生涯学習課
---------------------------	--	-------

## ② スポーツ施設の整備充実

本町には、馬頭、小川それぞれの運動場をはじめ、総合体育館、テニスコート、弓道場、プール等の体育施設が設置されています。

しかしながら、各体育施設は老朽化が進んでおり、安全で快適なスポーツ活動を推進していくためには、各施設の整備改修が必要です。

今後も、体育施設の計画的な整備を行い、誰もが安全で快適に利用できるよう、ハード・ソフトの両面から適切な管理に努めます。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
体育施設の適切な整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設の適切な修繕維持管理</li> <li>・老朽化施設の計画的な改修工事</li> </ul>	生涯学習課
体育施設の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設利用における利便性の向上</li> <li>・地域の学校の校庭や体育館などの施設の開放</li> <li>・体育施設の安全な利用のため、AED*1の設置と使用方法の普及促進</li> </ul>	生涯学習課 健康福祉課 学校教育課

\* 1 A E D…自動体外式除細動器の略。心停止状態の心臓に対して電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器

### ③ 健康づくり事業の推進

健康を保持・増進することは、いきいきとした生活を送る上で最も重要なことであることから、私たち一人ひとりが心と体の健康に対する意識を高めて、成長の段階に応じた生活習慣を築いていくことが必要とされています。

本町では、平成23年3月に「那珂川町健康増進計画」を策定し、自分の健康は自分でつくることを前提としながらも、みんなで支え合いながら子どもから高齢者まで一人ひとりが健康で生活できることを目指し、各年代に合った健康増進の施策を推進します。

施策（事業）等	主な取り組み内容	関連部署等
各種事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 那珂川おたっしや会の実施</li> <li>・ ふれあい運動サロンの実施</li> <li>・ 転ばん運動教室の実施</li> <li>・ 自主グループ「運動すっぺ会」の育成</li> </ul>	健康福祉課
思春期教室の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校、中学校における心と体の変化や命の大切さについて学ぶ教室の開催</li> </ul>	健康福祉課



**ふれあい運動サロン**



**思春期教室**



# 参考資料

- 1 那珂川町生涯学習推進計画策定の経緯
- 2 町総合振興計画町民アンケート結果から
- 3 生涯学習関連事業実績
- 4 那珂川町生涯学習推進本部設置要綱

# 1 那珂川町生涯学習推進計画策定の経緯

期 日	内 容
平成27年 6月10日	第1回社会教育委員会議 ・趣旨説明、策定スケジュールについて
7月 8日	第1回那珂川町生涯学習推進本部幹事会 ・那珂川町生涯学習推進計画素案について
8月21日	第1回那珂川町生涯学習推進本部会議 ・計画の概要、策定スケジュールについて
10月 1日	那珂川町生涯学習推進課内会議 ・計画案検討
10月16日	第2回社会教育委員会議 ・計画案検討
10月28日	第2回那珂川町生涯学習推進本部幹事会 ・計画案検討
11月17日	第2回那珂川町生涯学習推進本部会議 ・計画案検討
11月20日	教育委員会 ・計画案の説明、承認
11月25日	第5回全員協議会 ・計画案の説明、承認
12月8日～ 平成28年1月8日	パブリックコメント募集
2月16日	庁議 ・計画案の確定
3月	那珂川町生涯学習推進計画 発行

## 2 町総合振興計画町民アンケート結果から

### ○調査の概要

#### (1) 対象者の抽出

那珂川町の住民基本台帳に登録されている16歳以上の町民を10歳代から70歳代に分け、男女別に100名ずつ無作為に計1,400名を抽出。

#### (2) 調査方法

郵便による発送・回収

#### (3) 調査期間

平成26年8月

#### (4) 回収数

488人(回収率:34.9%)

### ○性別

項目	回答数	構成比
男性	207	42.4%
女性	234	48.0%
無回答	47	9.6%
計	488	100.0%

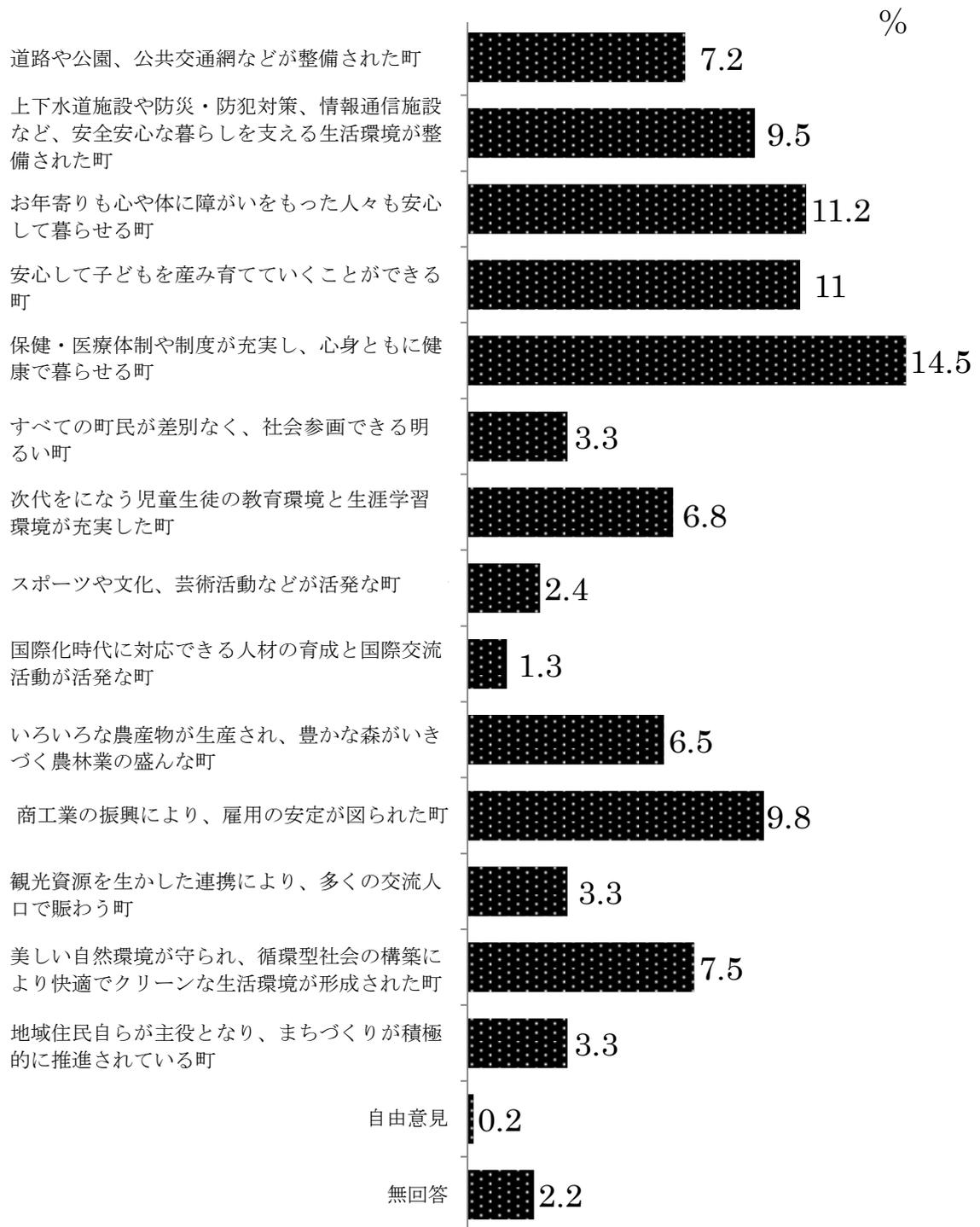
### ○年代

項目	回答数	構成比
10歳代	56	11.5%
20歳代	45	9.2%
30歳代	53	10.9%
40歳代	60	12.3%
50歳代	65	13.3%
60歳代	100	20.5%
70歳代	98	20.1%
無回答	11	2.3%
計	488	100.0%

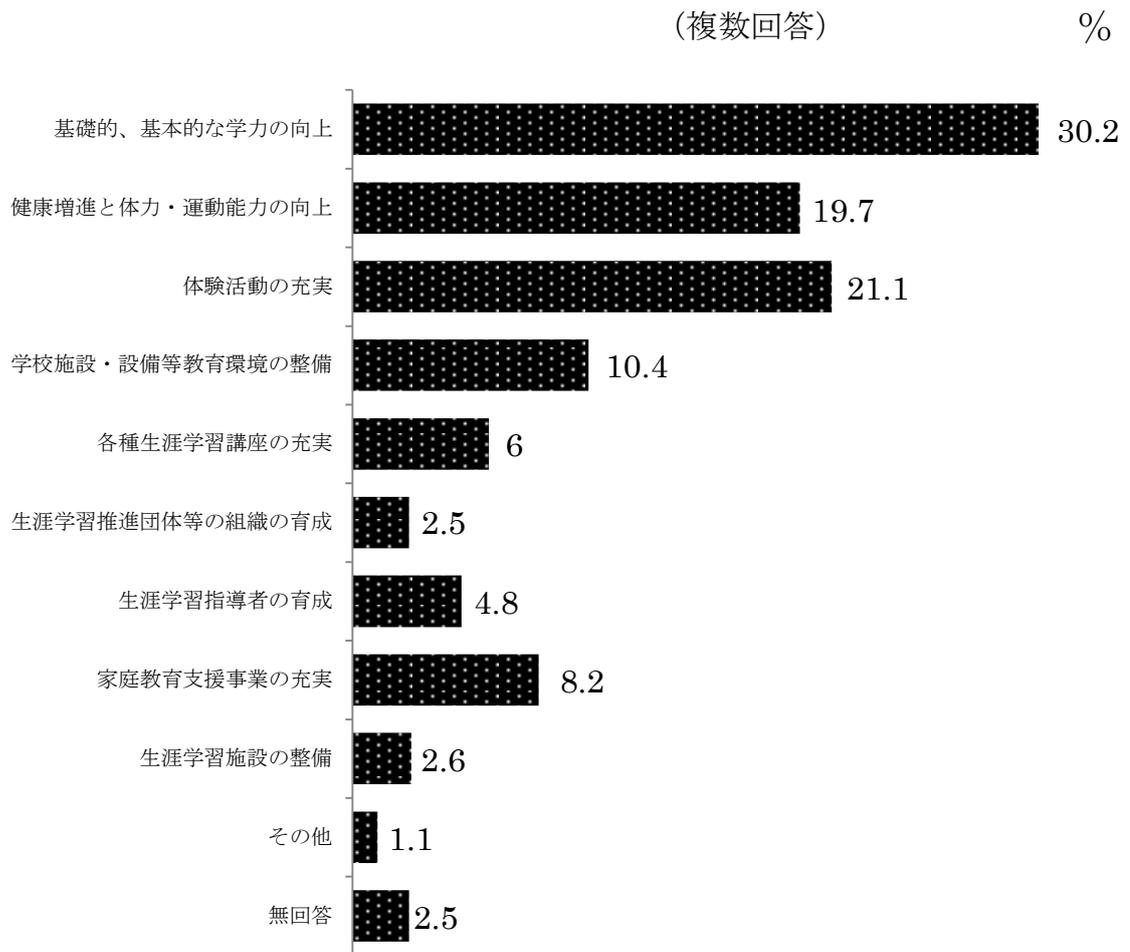
### ○地域

項目	回答数	構成比	項目	回答数	構成比
馬頭	76	15.6%	小砂	16	3.3%
健武	29	5.9%	小川	94	19.3%
矢又	16	3.3%	吉田	6	1.2%
和見	16	3.3%	谷田	15	3.1%
小口	16	3.3%	白久	5	1.0%
北向田	12	2.5%	片平	10	2.0%
久那瀬	20	4.1%	高岡	7	1.4%
松野	10	2.0%	東戸田	6	1.2%
富山	11	2.3%	三輪	15	3.1%
盛泉	6	1.2%	恩田	2	0.4%
谷川	13	2.7%	薬利	3	0.6%
大内	17	3.5%	芳井	5	1.0%
大那地	3	0.6%	浄法寺	7	1.4%
大山田下郷	21	4.3%	無回答	15	3.1%
大山田上郷	16	3.3%	計	488	100.0%

これからの那珂川町がどのようなようであったらよいとお考えですか。



学校教育、生涯学習の充実について、次代をにやう人材育成と豊かな人間形成のため、特にどんな施策が必要とお考えですか。



親学習プログラムの実施

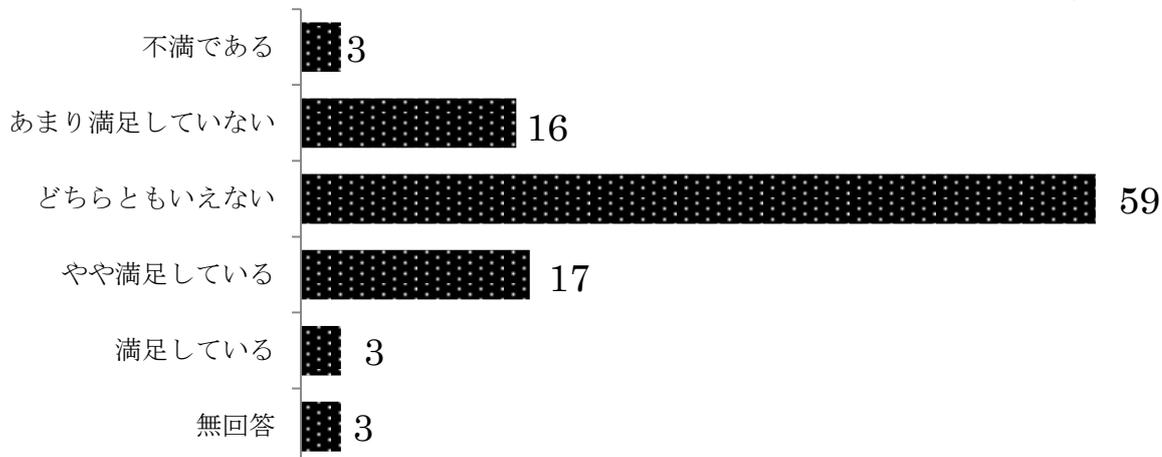


思春期講座の開催

那珂川町の現状について、それぞれの項目でどのように評価されますか。

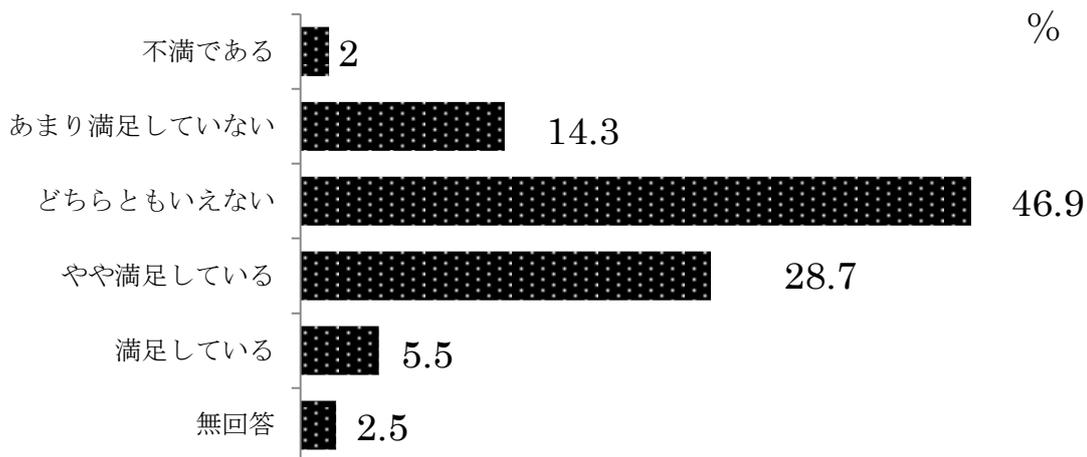
### 青少年健全育成の向上

%



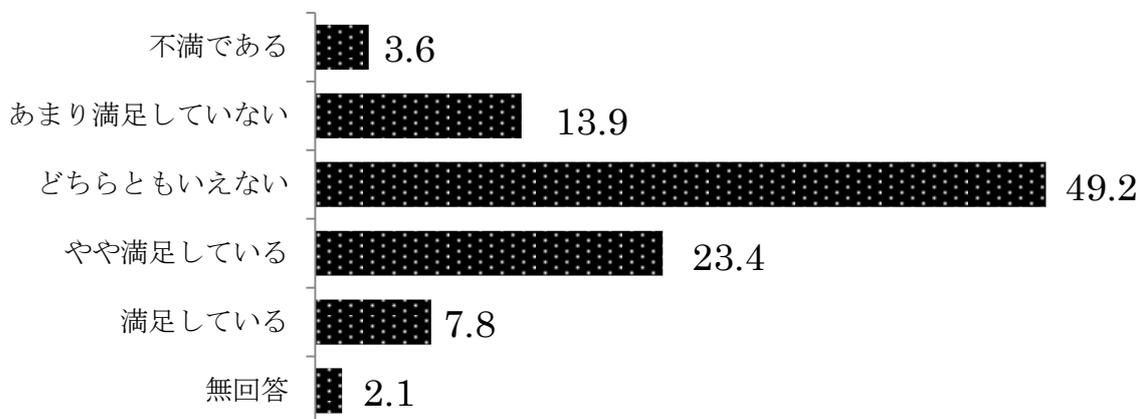
### 生涯学習の充実

%



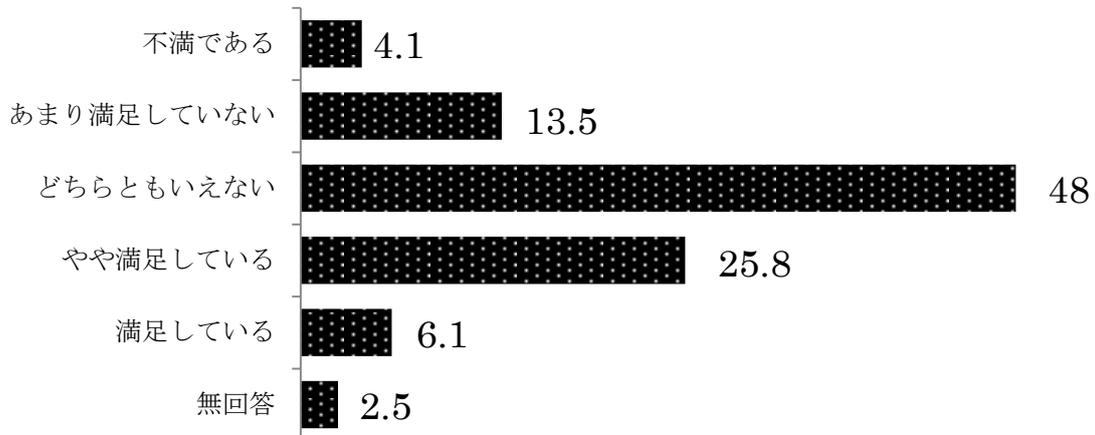
### 文化の振興

%



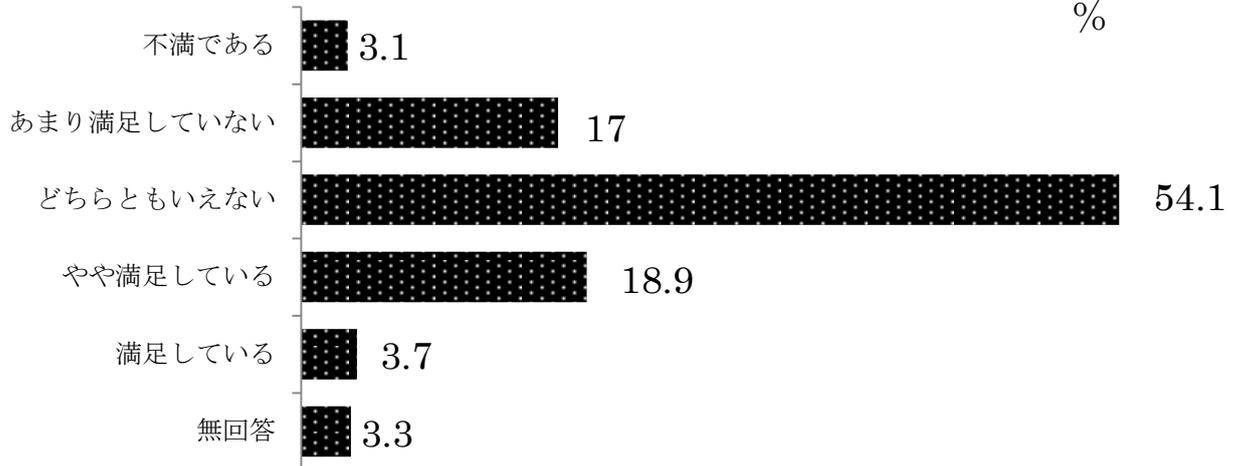
## 学校教育の充実

%



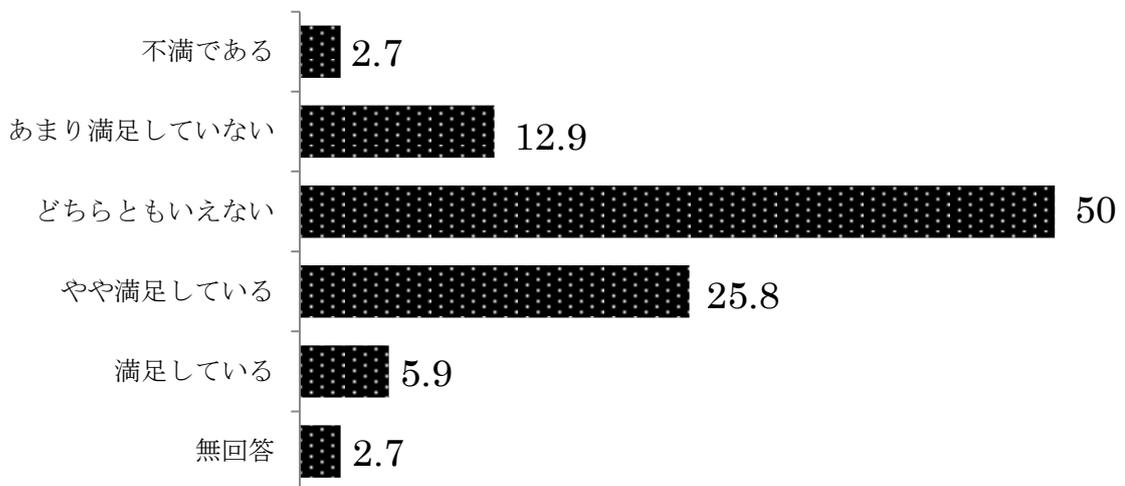
## 地域間連携・交流の促進

%



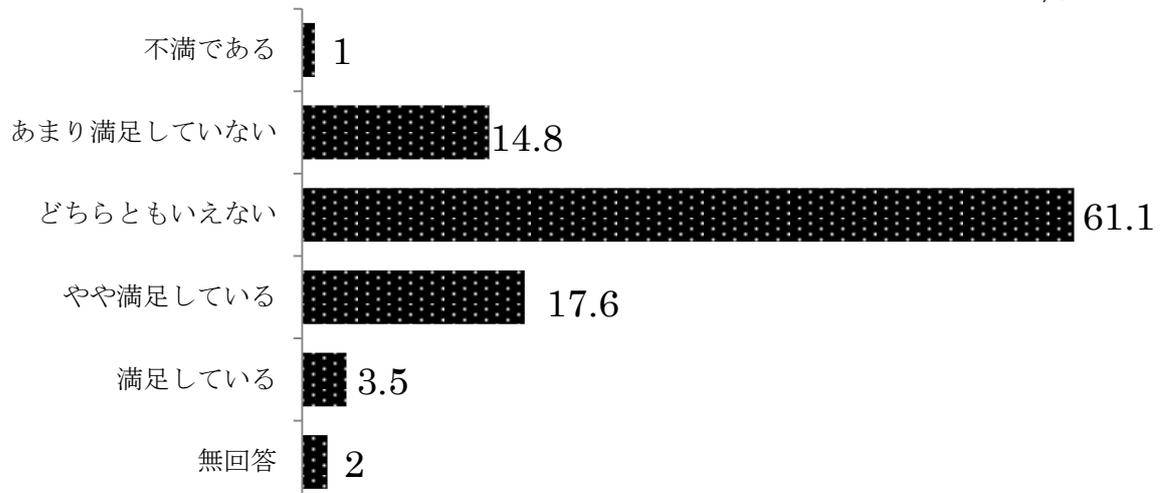
## 国際交流の推進

%



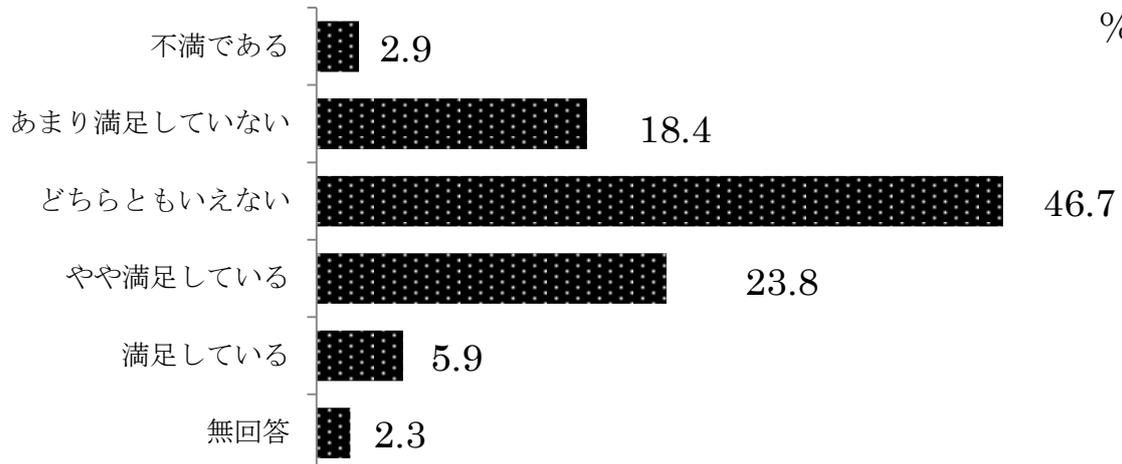
## 人権擁護・男女共同参画の推進

%



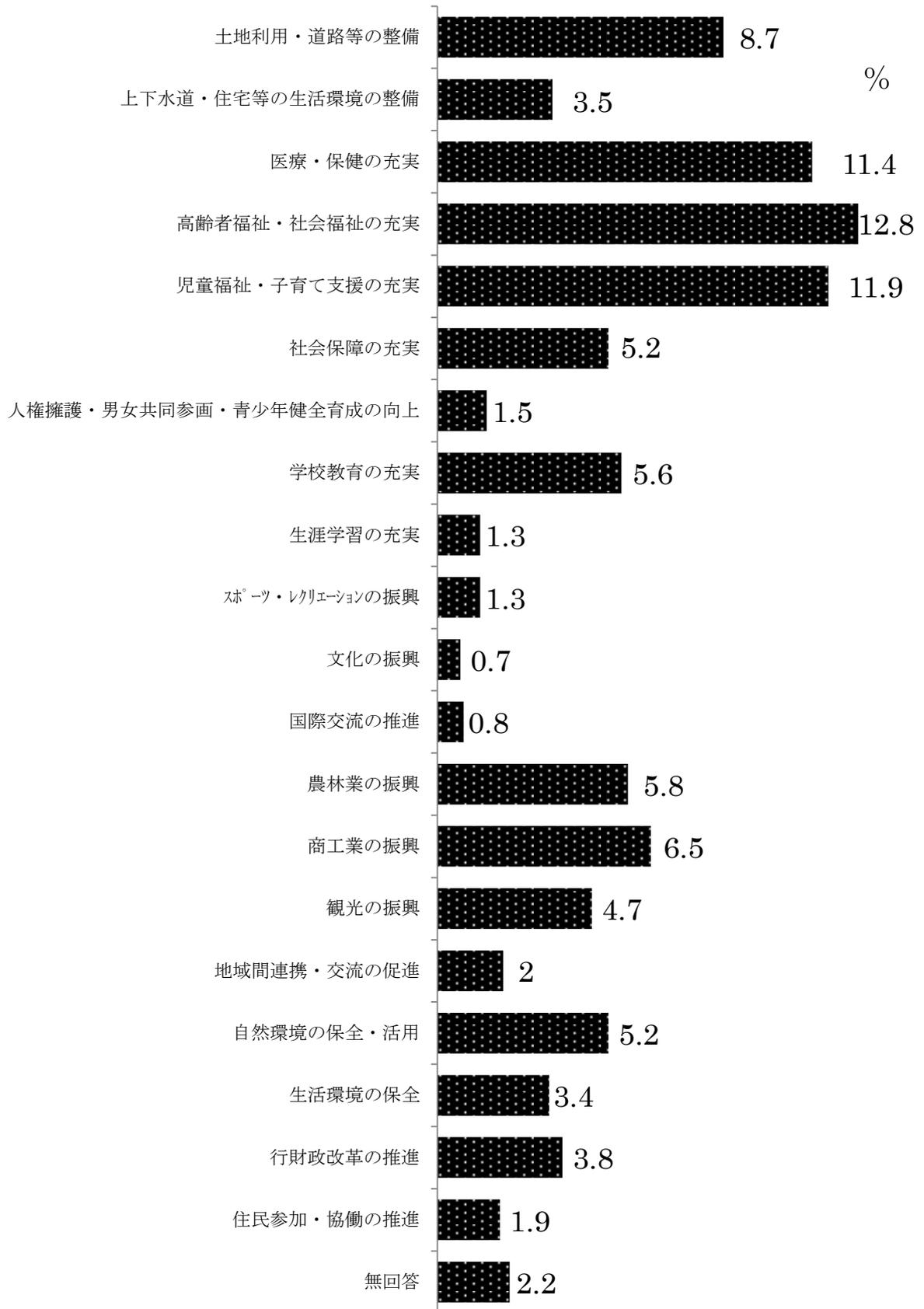
## スポーツ・レクリエーションの振興

%



ゆりがねマラソン大会

今後、特に優先して取り組むべきことは何ですか。



### 3 生涯学習関連事業実績

#### ◆山村開発センター年度別利用者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
利用人数	10,259	9,530	6,255	4,183	1,053

※ 平成26年度は、新庁舎改修工事のため8月までの使用

#### ◆小川公民館年度別利用者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
利用人数	4,795	4,123	5,330	5,483	6,352

#### ◆国際交流ウィークエンド事業外国人参加者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
ウィークエンド事業（春）	33	29	33	28	21
ウィークエンド事業（秋）	22	29	22	/	22

※ 平成25年度秋は諸事情により中止



ホームステイウィークエンド稲刈り

◆文化関係事業参加者数（団体数、人数）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
音楽祭参加 団体数	27	28	27	29	25
移動音楽教 室参加者数	318	350	210	300	80

※ 平成26年度は、馬頭東小学校のみによる開催

◆文化協会会員数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
会員数	695	704	658	703	864

◆馬頭郷土資料館入場者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
入場者数	6,685	7,877	11,252	11,288	9,399

◆図書館貸出冊数（冊）

年 度	H23	H24	H25	H26
貸出冊数	98,277	86,467	85,319	79,780

※ 馬頭・小川図書館合計数

◆馬頭広重美術館入館者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
入館者数	24,885	20,888	21,027	20,825	24,938

◆体育施設利用者数（人）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26
利用人数	140,703	101,487	104,626	88,990	85,809



馬頭広重美術館

## 4 那珂川町生涯学習推進本部設置要綱

(設置)

第1条 生涯学習の総合的かつ効果的な推進とその普及を図るため、那珂川町生涯学習推進本部（以下「推進本部」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 推進本部は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1)生涯学習推進計画の策定に関すること。
- (2)生涯学習推進計画の諸施策（事業）等の推進および啓発に関すること。
- (3)その他計画の推進に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 推進本部は、本部長、副本部長及び委員をもって構成する。

- 2 本部長は、町長をもって充てる。
- 3 副本部長は、副町長、教育長をもって充てる。
- 4 委員は、各課・局・室長をもって充てる。

(会議)

第4条 本部会議は、本部長が主宰する。

- 2 本部長が主宰することができないときには、本部長が副本部長のうちからあらかじめ指名するものに、その職務を代行させる。
- 3 本部長は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求めることができる。

(幹事会)

第5条 本部会議に提出する原案の作成及び本部の決定した施策（事業）等の推進に関し、必要な事項を処理するため、本部に那珂川町生涯学習推進本部幹事会（以下「幹事会」という。）を置く。

- 2 幹事会は、幹事長、副幹事長及び幹事をもって構成する。
- 3 幹事長は、生涯学習課長をもって充て、幹事会を主宰する。
- 4 副幹事長は、生涯学習課長補佐（調整担当）をもって充て、幹事長事故あるときは、その職務を代理する。
- 5 幹事は、原則各課・局・室の課長補佐（調整担当）をもって充てる。
- 6 幹事長は、必要に応じ、幹事以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第6条 推進本部及び幹事会に関する庶務は、生涯学習課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成24年3月2日から施行する。

那珂川町生涯学習推進計画  
(平成28年度～平成32年度)

那珂川町教育委員会生涯学習課

〒324-0595

栃木県那須郡那珂川町小川 2814-1

TEL 0287-96-2116

FAX 0287-96-4545

Mail [sgaku@town.tochigi-nakagawa.lg.jp](mailto:sgaku@town.tochigi-nakagawa.lg.jp)